

Coatings World Top Companies Report 2020 詳報 4

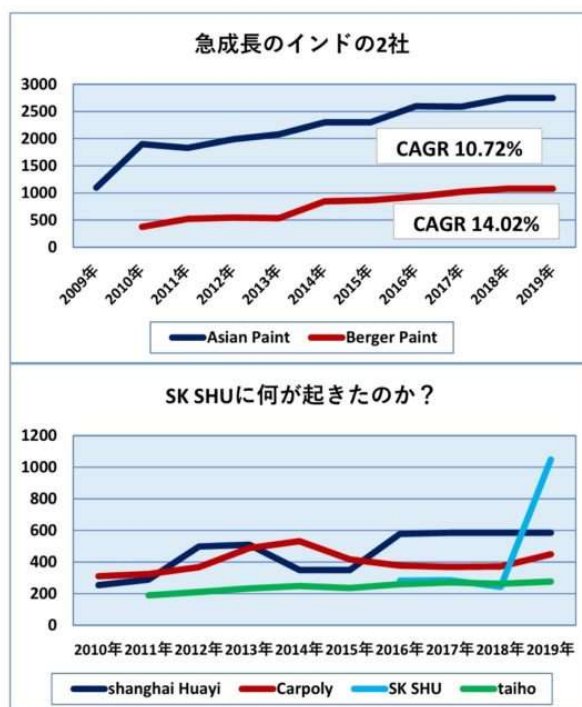
3回続けてきた詳報も今日で最後とします。今日は世界各地域で注目される塗料メーカーを書きます。とはいえ、現地調査などしておりませんので、あくまで Coatings World 紙の情報 の範囲内ということになります。・ ・

アジア・パシフィックです。今や地域的には塗料の消費量が世界1の地域となりましたが、その理由はもちろん人口です。世界で消費される塗料の半分は建築塗料であり、その消費量は、人口と一人あたり GDP からおおよそ推定できます。そして今や世界の大消費国と言え ば中国とインドになりつつあります。

この両国は抜きんでて人口の多い国ですが、塗料会社のランキングとなると事情はかなり 違います。インドは Asian Paint と Berger Paint という2つの大きな地場の会社が売上げ を急激に伸ばしているのに対し、中国では、有力な地場の塗料会社がこれまで見当たりませ んでした。今や世界一の塗料消費国となった中国ですが、これまで安定して20位以内に入 ってくる会社がありませんでした。ところが今年は、20位以内にランク入りした会社が現 れました。SK SHU という会社です。3年ほど前からランク入りしていたのですが、2019年 度はいきなり10億5000万ドルを売上げ15位に入ってきました。上のグラフにインドの2 社、下のグラフに中国の有力企業の売上推移をグラフで示します。

50位以内のアジアパシフィック企業（単位百万ドル）

会社名	国名	2018年	2019年
Asian Paints	インド	2750	2750
Berger Paints	インド	1080	1080
SKSHU Paint	中国	243	1050
Shawcor	カナダ	700	750
KCC	韓国	700	700
Shanghai Huayi	中国	585	585
Xiangjiang P	中国	538	540
TOA Group	タイ	484	531
Noroo	韓国	482	525
Carpoly	中国	373	450
Samhwa	韓国	247	438
Pacific Paint	フィリピン	290	289
Taiho	中国	263	276



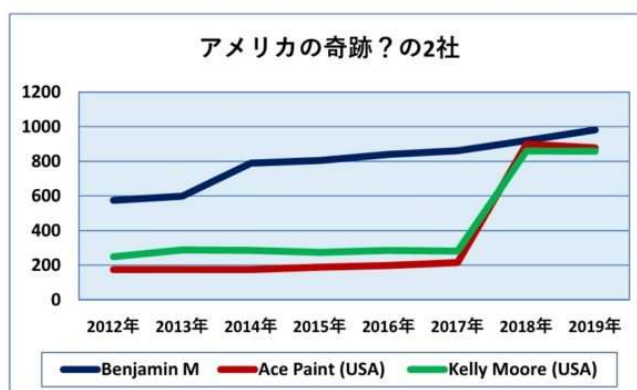
この SK SHU という会社のホームページで売上推移を調べると、2018 年度が 36 億元、2019 年度が 60 億元と大幅に売り上げを伸ばしているようです。主な製品は天然材料を使用した建築用塗料で、リフォームに関する安全衛生上の法改正により売り上げを伸ばしたというようなことが書かれていました。このランキングでは 2019 年度の売上である 10 億ドルを倍増できれば、中国地場会社初のトップ 10 に手が届きます。

次にアメリカを見ます。かつては世界最大の単一マーケットであったアメリカは、建築塗料の一人当たり消費量が年間 8L を越える一大消費国であり、世界の 1,2,5,6 位の企業が存在しています。が一方で、こうした大企業を除くと意外にランク入りしている企業は少ない気がします。 そんな中でのトピックス 2 つ。

- ② Benjamin Moore はまずまずの成長をとげている。内装における独自の領域に特化している。
- ② Ace Paint と Kelly Moore の 2 社が 2018 年に不連続的急成長し一挙に順位を上げた。

50位以内のアメリカ企業（単位百万ドル）

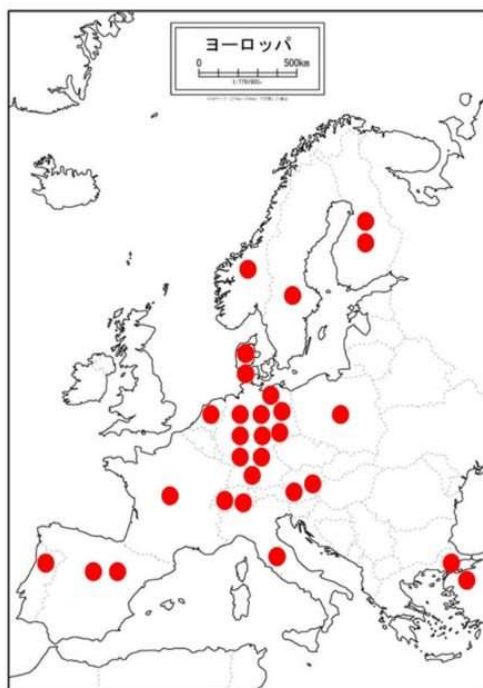
会社名	2018年	2019年
PPG	15400	15100
Sherwin-W	12100	12800
RPM	5300	5600
Axalta	4700	4500
Masco	1800	2080
Benjamin M	921	982
Ace Paint (USA)	900	879
Kelly Moore (USA)	860	859
Ennis-Flint	340	334



Benjamin Moore は日本でもおなじみですが、順調に売上げを伸ばしているようです。一方、Ace Paint と Kelly Moore は時を同じくして売上げがジャンプしました。Coatings World の記事を見ても理由がわかりません。ともにもう少しで 10 億ドルの手が届きそうなところに来ていますので、来年以降も注目したいと思っています。

最後にヨーロッパです。AKZO Nobel, BASF をはじめ錚々たるメーカーがランク入りをしており、全部で 30 社（下表は 60 位以内の 19 社）と世界の地域別では最多のランクイン数です。ドイツの会社が約半数を占めるとともに、存在感のある個性豊かな塗料製造会社が存続しており、歴史と文化を感じさせます。2020 年発表のランキングでは、急成長を遂げている会社はなく、かつトルコの Betek Boya 以外消えた会社もありません。昨年の欧州は比較的静かな 1 年だったようです。

欧州ランク入り30社の国別分布



60位以内のヨーロッパ企業（単位百万ドル）

会社名	国名	2018年	2019年
AkzoNobel	蘭	10360	10160
BASF Coatings	独	4300	4150
Jotun	ノルウェイ	2100	1830
Hempel	デンマーク	1490	1721
DAW	独	1447	1443
Beckers	スウェーデン	670	686
Tikkurila	フィンランド	650	617
Brillux	独	558	597
Cromology	仏	452	454
Teknos Group	フィンランド	457	438
Mankiewicz	独	395	373
Tiger Coatings	オーストリア	330	325
CIN - Corporação	ポルトガル	277	280
Karlworwag Lack	独	277	273
Grebe	独	237	246
Flugger Group	デンマーク	272	244
Remmers	独	226	226
Meffert AG	独	254	225
Mipa	独	199	208

このシリーズ最終回の今日は日本以外の世界の各地位毎に話題を拾ってみました。日常の仕事とはずいぶんと遠い世界の話とされているかもしれませんが、世界の塗料業界では、まだまだ M&A が頻繁に行われていますし、これからも行われていくものと思います。日本はこれまで、旧日本油脂の塗料部門が BASF となった以外に外資による大きな M&A はありませんでしたが、今後ないという保証はありません。今世界で起きていることを注視しておくことはそれなりに必要なことではないかと思っています。これでこのシリーズは終わります。